

活躍する応援職員

SUPPORT
POWER 

気仙沼市ガス水道部 ガス課 技師
なかもと しょうき
中本 勝己 さん
石川県金沢市から気仙沼市に派遣



当たり前前の暮らしを 支えていきたい

「東日本大震災当時は小学生で、小さいながらも恐ろしいという記憶が残っていました。金沢市に入庁し、毎年職員を気仙沼市へ派遣していることを知り、今もまだ復興は続いているんだ、何か力になれないかと思ったんです。上司も背中を押してくれて、派遣職員に志願しました」と話す中本さんは、2020年4月に気仙沼市へやってきました。

気仙沼市では、ガス水道部ガス課に技師として所属。被災地域のガス導管の復旧や移設などの再整備を行っています。「復興事業に合わせて整備を進めていくため、様々な課と連携する必要があるんです。ライフラインだけでなく浄水課や下水道課など様々な課があり、工程調整が難しいですが、やりがいを感じます」。金沢市でもガス課に所属していた中本さんは「他課と連携することがほぼなかったの、調整会議での経験や、補助金を活用した業務の流れなど、とても勉強になります」と言います。

新型コロナウイルス感染症の影響で、職員同士で食事に行ったり、近隣に旅行したりはできませんが、一人で唐桑や岩井崎

をドライブしたという中本さん。

「かさ上げ工事や、大きな堤防の工事を見かけると、改めて被害の大きさを感じます」と姿勢を正します。「水道や電気、ガスなどのライフラインって、当たり前のように暮らしの中にあるものです。自分の仕事は、その「当たり前前を守っていくこと」だと思っています。気仙沼市の人々の暮らしの中で、当たり前前の安心・安全が続くよう、がんばりたいです」。

「現在携わっている事業は今年度で終了予定なので、最後までしっかりとやり遂げたいです。そして金沢市に戻っても、気仙沼市で学んだことを活かせたら」と話してくれました。



中本さんが最近訪れた気仙沼市の「赤坂公園」。山の斜面に約1万株のアジサイが咲き誇ります。

INFORMATION from MIYAGI

〔宮城県からのお知らせ〕

01 移住相談専用 LINE公式アカウントを開設!

さくっと移住相談! 移住相談専用の「みやぎ移住サポートセンターLINE公式アカウント」を開設しています! 専門の相談員がどんな小さな質問にもお答えします。QRコードからお気軽に「友だち追加」をお願いします!



●利用時間

10時～18時(休:月・祝日・夏季休暇・年末年始)
※電話・メール・対面での相談も受け付けています。

●みやぎ移住サポートセンター

(東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階)
☎090-1559-4714

↓「友だち追加」はこちらから。



02 「宮城県震災復興パネル」の 貸出について

宮城の復興状況をまとめた「宮城県震災復興パネル」の貸出を行っています。防災等のイベントのほか、大勢の方がご覧になる場所で展示いただける場合には無料で貸しします(送料は利用者負担)。全10枚のうち、枚数を指定した貸出も受け付けていますので、是非ご検討ください。

- 仕様等
サイズ:A1、枚数:10枚、
貸出料:無料、送料:利用者負担

パネルの詳細は
みやぎ復興情報ポータルサイト
で検索

- 県震災復興推進課
☎022-211-2408

